

「アコースモニウム」をご存知ですか?スピーカー・オーケストラとも呼ばれる、1970年代にフランスで生まれた電子音響音楽の上演システムです。観客を取り囲むように、さまざまなサイズ・種類のスピーカーを多数設置し、空間で音楽を演奏します。今回はフランスから専門家を招き、日本における第一人者とともに、その歴史や聴きどころをわかりやすく紹介します。コンサートでは、本学学生が制作した作品も上演します。浜松初となるアコースモニウムイベント、どうぞご期待ください。



ナタナエル・ラボワソン
Nathanaëlle Raboisson

2004年から音楽カンパニーMotusおよびFestival Futuraのメンバーとして、アコースモニウムを用いたアコースマティック作品の演奏に携わっている。ドニ・デュフルとジョナサン・ブラジェに作曲と演奏を師事し、定期的にマスタークラス、ワークショップ、セミナーを主宰している。音楽学者としてデジタル芸術美学の博士号を取得し、フランス国立科学研究所(CNRS)傘下の音楽学研究所(IReMus)の客員研究員を務め、アコースモニウムを用いた電子音響音楽の実践と伝承に関する研究を行っている。2014年Motusの研究機関「MotusLab」を設立し、2025年までその運営を継続する。2005年よりMotusとFestival Futuraの事務局長を務める。2020年にはヴィラ九条山の研究創作レジデンスに選出。2024年にはフランス文化庁のMIRAプログラムに採択。2025年からフィミンコ財団およびENSパリ・サクレ研究センターにて2027年までレジデンス活動を行う。



Photo: Yukio Yoshinari

檜垣 智也
Tomonari Higaki

作曲家・アコースモニスト。愛知県立芸術大学大学院修了。博士(芸術工学・九州大学)。作品は欧米・アジア各地で上演され、フランスなどの欧米の公共放送等でも紹介。INA-GRM、Motus、ハーバード大学、ケルン大学、M.ar.eなど世界中のアコースモニウムを演奏。リュック・フェラーリ・コンクール最高賞、文化庁メディア芸術祭審査委員会推薦作品、大阪文化祭奨励賞など受賞。Le Cube、ヴィラ九条山、ACA財団、フィミンコ財団などで滞在制作。Musiques&Recherches国際空間演奏コンクール審査員。Futura国際音楽祭メンバー、hirviグループ代表。現在、東海大学准教授、大阪芸術大学大学院客員教授。



会場 | 静岡文化芸術大学 講堂

〒430-8533 静岡県浜松市中央区中央 2-1-1



静岡文化芸術大学

SHIZUOKA UNIVERSITY OF ART AND CULTURE

JR浜松駅より徒歩15分/遠州鉄道 遠州病院駅より徒歩8分/遠鉄バス 浜松駅北口バスターミナル10番のりば バス停「文化芸術大学」下車

【お問い合わせ】静岡文化芸術大学 地域連携室 受付時間:8:30~17:00(土・日・祝を除く) ▼詳細はこちら

TEL:053-457-6105 FAX:053-457-6123 E-mail:chiiki@suac.ac.jp

※本学には駐車場がありませんので、公共の交通機関をご利用ください。

【Web】<https://acousmonium-hamamatsu.peatix.com>

